

4訂

令和6(2024)年3月発刊予定

介護支援専門員 研修テキスト

(令和3(2021)年発行「3訂/介護支援専門員研修テキスト」の大幅改訂版)

専門研修課程I/専門研修課程II/主任介護支援専門員研修/主任介護支援専門員更新研修

A4判・ページ数未定



予価 5,280円 (本体4,800円+税)



予価 4,400円 (本体4,000円+税)



予価 4,400円 (本体4,000円+税)



予価 4,400円 (本体4,000円+税)

※予価のため、金額が変更になることもあります。

発行 一般社団法人日本介護支援専門員協会

編集・企画 4訂/介護支援専門員研修テキスト編集委員会

監修 遠藤英俊氏(特定非営利活動法人日本シルバー総合研究所理事長・聖路加国際大学臨床教授・名城大学特任教授)

編集代表 前沢政次氏(涌谷町町民医療福祉センターセンター長、地域医療教育研究所代表理事、一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会名誉理事長)

編集協力 株式会社法研



4訂テキストの特長

▶ 厚生労働省の新しい「介護支援専門員研修ガイドライン」に完全準拠!

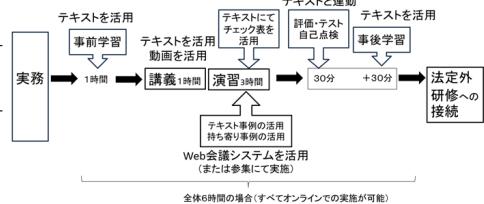
▶ 適切なケアマネジメント手法や科学的介護(LIFE)等を踏まえた事例に刷新!

▶ 幅広い知識の獲得を目指す講義中心の研修に最適!

▶ 直近の介護保険制度改革や介護報酬改定の内容をすべて反映!

▶ 4分冊に介護支援専門員としての熟達度や知識の深まりの連動性をもたせ、4分冊トータルで体系统的な知識・技術・

能力が習得できる内容!



1. 本書の特長

- 学識経験者等の監修**によるテキストであること
- 介護支援専門員による**、介護支援専門員のためのテキストを作成
- 実務、実践に基づいた**内容、解説と展開
- 理解しやすいよう**講義から演習への展開**をパッケージ化
- 自己学習、自己研鑽**を基本とする構成
 - (「事前学習」⇒「講義・演習」⇒「評価(テスト)」⇒「事後学習」⇒法定外研修)
- テキスト、e-ラーニング(動画資料)、評価システムが**一体化**
より客観的な自己点検が行なえるよう、他地域や他者との比較が可能標準的な研修がいつでも、どこでも行なえるような構成

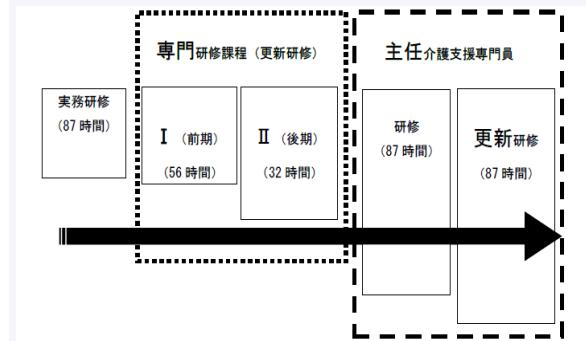
2. 各研修課程との連動性

○生涯学習を前提とした自己研鑽

実務についていた後、研修を通じて繰り返し学習、点検を続けることで専門職としての知識、倫理、技術、態度、姿勢が習得できるように目標を設定、連動性を持たせ確認できる構成。

○アウトカム項目の明確化(熟達度、知識の深まり)

各研修課程における連動性に沿って、アウトカム項目に向けた取り組みが確認しやすいように、テキストそのものを連動させている。



3. 倫理の必要性と高まり

「尊厳の保持」「自立支援」実践のためには、専門的な知識、表面的な知識に留まらず、「なぜそうしたケアが必要あるいは有効なのか」、「なぜそうした制度・政策になっているのか」、「尊厳が保持されるとはどのようなものなのか」といった理由や背景に対する深い理解や、**ケア実践における高い倫理観**をもつことが求められています。介護支援専門員の資質向上に向け、各研修課程でこれらを点検、省察できるよう構成されています。

4. 適切なケアマネジメント手法との連動

ケアマネジメントの演習においては、「適切なケアマネジメント手法」の類型に沿ってその基本的な考え方あるいは「疾患別ケア」を学習する。

加えて高齢者が有する疾患に関係なく想定される支援内容及び多職種との情報共有において必要な視点を整理した「**基本ケア**」、これらを**体系的に学べる**よう講義・演習が行なえる内容となっている。

5. 求められる介護支援専門員とは

- 幅広い視点で生活全般を捉え、生活の将来予測や各職種の視点や知見に基づいた**根拠のある支援の組み立て**を行なうことができるよう知識・技術を**体系的に習得**する。
- 介護保険外の領域も含めて、**制度・政策、社会資源等**についての近年の**動向**を定期的に確認、日々のケアマネジメントの実践のあり方を見直し、充実、更新する。
- 法定研修後の**継続研修**(法定外研修への接続、OJT等)での実践力を養成することを前提に、カリキュラム内容を、幅広い知識の獲得に重きを置いた時間配分、講義内容、演習に沿ったテキストとしている。